

ものづくり企業にとって役に立つ、公的支援機関やサービス紹介。
必要な情報収集や企業間のネットワークづくりに活用ください。

13

門真市の企業情報を集約し、個々の課題解決やビジネスマッチングを支援！

門真市の「産業振興」という課題に取り組むことを目的に、ものづくり企業の相談窓口として2012年10月1日に開設された。センター長の佐藤伸吾氏は「市内ものづくり企業の約600社のほぼすべてを訪問しました。今後は各企業の課題を尋ねて解決策を探りたい。相談に来られる企業も増え、企業OBや中小企業診断士などの専門家が、経営や販路開拓といった課題ごとにアドバイスを行っています。国の「ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金」で1次16件(採択率約6割)、2次17件(採択率約9割)が採択されるなど支援の実績も残しました」と話す。市と

しては、市内のものづくり企業が集まる「門真市ものづくり企業ネットワーク」と連携して、企業間ビジネスの強化を図る上での中核的な役割も期待する。同氏は「市制50周年を記念した“門真市ものづくり企業展”で行ったビジネス交流会のような、仕事を生む企業間のネットワークづくりにも積極的に関わりたい。また、工場跡地を利用した“LEDによる植物工場創設”など、大きなビジョンを掲げて企業を集約すれば地域発展の起爆剤になるはず。“メイドイン門真”になり得るものを見つけたい」と意気込む。

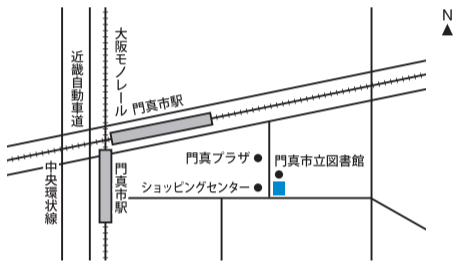
これからの活動について熱っぽく語る佐藤センター長。



同センターも協力した“門真市ものづくり企業展”の展示コーナー。(MOBIO内)



map



access

電車をご利用の場合
京阪本線または大阪モノレール
「門真市駅」下車
徒歩約4分(門真市立図書館の西隣)

information

門真市中小企業サポートセンター

門真市新橋町 3-4-103
TEL.06-6995-4068

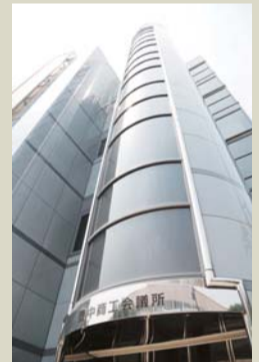
14

アメリカ国内の販路開拓支援事業が始動！ 多様な要望には“プロデュース力”で対応。

7月に豊中商工会議所が幹事会議所となりアメリカ国内の販路開拓支援事業を立ち上げた。日本の中小企業の商品や技術を英訳し動画を製作して動画集約配信サイトへ掲載、3ヵ月に1度「アメリカの企業向けのプレゼンテーション」を現地で行う機会も提供し販路拡大を強力にサポートする。関西13会議所等と、現地の商工会議所2ヵ所も提携している。同所の吉田哲平氏は「公共事業が増加するアメリカでは、技術を持つ事業者が足りない。現地の日系企業約2700社は全社黒字の

データもある。7月から始めたセミナーでアメリカ進出の魅力を解説したところ数社が検討中です」と語る。また、「おおさか地域創造ファンド」の資金を活用し、能勢など自然豊かな地域でのこだわりの野菜づくりを通して農家と飲食店をつなぐ農商連携の事業なども積極的に支援している。同氏は「多様な要望にピンポイントで応える“プロデュース力”を意識した活動の成果が、市内だけでなく市外からも会員増加という形で現れ始めました」と今後の成長に自信と期待を込める。

さまざまな支援のメニューが充実。
その詳細はホームページにも掲載。



要望に適した支援を届けるプロデュース力の必要性を語る吉田氏。

map



access

電車をご利用の場合
阪急宝塚線「岡町駅」下車
西出口より徒歩すぐ

information

豊中商工会議所

大阪府豊中市岡町北 1-1-2
TEL.06-6845-8006
<http://www.oaana.or.jp/>